

におわなインキ クリーンガードOPニスの防カビ性能について

このたび、弊社製品におわなインキ クリーンガードOPニスの防カビ性能が確認されましたのでお知らせ致します。

防カビ性能が付与されたことでさらなる付加価値印刷の実現が可能となりました。

【かび抵抗性試験】

抗菌製品技術協議会（SIAA） 防カビ加工製品の防カビ効力評価試験法
JIS Z 2911：2018 プラスチック製品の試験 方法 A

【試験菌株】※詳細は別紙参照

Aspergillus niger NBRC 105649
Penicillium pinophilum NBRC 100533
Paecilomyces variotii NBRC 107725
Trichoderma virens NBRC 6355
Chaetomium globosum NBRC 6347
上記 5 菌株の混合孢子懸濁液を噴霧

【かび抵抗性表示*1】 6段階評価（0～5）

	耐光処理 区分 1	耐水処理 区分 0（なし）
油性 無加工品	2	2
エコートS クリーンガードOPニス	1	1

	耐光処理 区分 1	耐水処理 区分 2
UV 無加工品	2	2
UV クリーンガードOPニス	1	1

耐水処理 区分 2：水温 50±5℃ 浸漬時間 16～18 時間

耐光処理 区分 1：キセノンランプ 60W/m²、10 時間照射

- *1 表示 0：肉眼及び顕微鏡下でかびの生育は認められない
1：かびの生育は肉眼で認められないが、顕微鏡下では認められる
2：かびの生育は試料面積の 25%以内
3：かびの生育は試料面積の 25～50%
4：かびの生育は試料面積の 50～100%
5：菌糸の発育は激しく、試料全体を覆っている

☆SIAA が定める防カビ加工製品の防カビ性能基準

無加工品に比べて判定基準で 1 段階以上下回ること。

以上

※試験菌株詳細

学名	名称	特徴等
Aspergillus niger NBRC 105649	アスペルギルス	黒コウジカビのことで、夏季に食パンなどを汚染する食品汚染カビとして身近な存在である。
Penicillium pinophilum NBRC 100533	ペニシリウム	青カビ。世界で初めての抗生物質であるペニシリンがこの種のカビから発見されたことで有名である。常に空中に胞子が飛散しているので、パンや餅などには、真っ先に生えて来る。 ブルーチーズに使用されるカビもアオカビの一種である。
Paecilomyces variotii NBRC 107725	ペシロマイセス	環境中に普通に存在するカビであるが、高温や低酸素に強く、果物・果汁の缶詰・瓶詰などを腐敗させる原因となることで知られている。
Trichoderma virens NBRC 6355	トリコデルマ	森林土壌にふつうにみられる。胞子が青いことからツチアオカビと呼ばれることもある。
Chaetomium globosum NBRC 6347	ケタマカビ	カビというよりはキノコの類。土壌や糞などから広く発見されるが、穀類や繊維を汚染することがある。 セルロース分解能が高いため、紙や綿製品にも出現することがあり、紙の汚染源の代表的なものである。紙に染みを生じたり、時に深刻な被害を与えたりすることがある。